

北海道道の駅紹介

担当者からのおすすめ情報



26年4月リニューアルオープンをしました。藍染の体験や日本刀製作を見学できる「黎明観」や「宮尾登美子文学記念館」とともに、伊達市の観光拠点として賑わい続けています。

だて歴史の杜

道の駅「だて歴史の杜」のメイン施設「伊達市観光物産館」は、平成

私が
お答えします

伊達観光物産公社
山崎 博司さん

アクセスマップ



- 住所：伊達市松ヶ枝町34-1
- 電話：0142-25-5567
- 営業：9:00～18:00
- 休館日：年末年始(12/31～1/4)

「パン工房」に加え、天ぷらかまぼこの実演販売店も出店し好評を博しています。今後も新鮮野菜の品ぞろえと品質の向上を目指し、出品する83軒の農家と協力・連携を深めたいと考えています。



とれたて野菜が並ぶ観光物産館



人気のおやき
「伊達おとこ
ハンサム焼き」

Q. 今回のリニューアルのポイントは？

A. 「伊達市観光物産館」は平成24年4月に現在地に移転オープンしましたが、予想を上回る来館者と出品を希望する農家の増加があり、売場や飲食テナントの拡充と西胆振の防災情報などを発信するコミュニティFMスタジオの新設を目的とした増築工事を行いました。また、飲食スペースについても充実しました。

Q. リニューアル後の反響はいかがでしたか？

A. リニューアル後のゴールデンウィークには市内のB級グルメを集めたテント市を、アスパラガスなど露地物野菜が出揃う5月中旬には「伊達市観光物産館まつり」を開催し、大好評を得ました。また、リニューアル後の4～9月までの入館者数は前年同期比129%の83万人、観光物産館の売上も同125%と、予想を大きく上回りました。

Q. 観光物産館で特に人気のコーナーを教えてください。

A. 地元特産品を多数取りそろえていますが、一番人気はとれたての新鮮野菜です。温暖な気候の伊達市は畑作が盛んで、春からのトマト、アスパラガス、夏のとうもろこし、ブロッコリー、秋のじゃがいも、かぼちゃに加え、ほうれん草など薬物野菜は周年出荷されています。また、リニューアルに伴い、今までの「おやき・ソフトクリームショッ

Q. 隣接する「黎明観」と「宮尾登美子文学記念館」の見どころなどを教えてください。

A. 伊達市は道内唯一の藍生産地であり、「黎明観」には75名が一度に藍染を体験できる「藍工房」(体験有料)があります。また、伊達市在住の刀匠が日本刀製作を実演する「刀鍛冶工房」では、工房で製作された日本刀の展示とともに、事前に予約すれば刀匠の実演も見学できます(見学無料)。「宮尾登美子文学記念館」は伊達市で執筆活動を行った宮尾先生の資料が展示され、宮尾文学の足跡が閲覧できます(入館無料)。定期的にボランティア団体による朗読会も開催しています。



刀鍛冶工房での実演



藍工房での藍染め体験

Q. 読者へのメッセージをお願いします。

A. 伊達市は武士の歴史と伝統が息づくまちとして知られ、道の駅などの施設も瓦屋根と白壁造りで景観統一された美しい町並みです。「だて歴史の杜」は伊達市の食の魅力とともに、歴史や文化を一度に楽しめる観光スポットです。登別・室蘭・洞爺湖方面においでの際は、ぜひお立ち寄りください。